学校番号	３１８

令和８年度　芸術科［美術］

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新・高校生の美術１　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・与えられたテーマ、自己設定のテーマに沿って制作していく上での難しさと面白さを体験して、創造することの醍醐味を学習する。
・多様な美術について、自分なりの感じ方や表現を深めていく。
・歴史的財産としての美術を「鑑賞」し、現代を表現する手がかりとする。

2　学習の到達目標

美術Ⅰは造形基礎の位地づけでの展開として、
（ａ）造形活動を通じて知識と技能を高めて、造形的思考の錬磨を身につける。
（ｂ）実技を経験する中で、常に思考・判断しながら表現していく力を学んでいく。
（ｃ）常に好奇心を持ち、主体的に取り組む努力を身につけ、学びに向かう力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	美術の創作活動の難しさや面白さを経験する。 多様な美術の表現方法や、特に日本美術の特色魅力に関心興味を持つ。 常に主体的に創作活動に取り組もうとする。 意欲的態度で制作することを学ぶ。	感性や想像力を働かせて、造形的思考する力を養う。 自らのテーマを生成錬磨してより創造的な構想にチャレンジする。 思ったようにいかないことから常に学ぶ態度を養う。	創造的な美術の表現をするために、主体的に取り組む努力をする。 必要に応じて表現方法を工夫していく。 素材の特性を可能な限り理解していく。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鉛筆表現	・オリエンテーション ・クロッキー ・イメージデッサン 「言葉から想像画」	a:クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 b:想像力を働かせて創造的な構想を練っている。 c:鉛筆の特性をよく生かしている。	提出作品	提出作品 制作意図	作品の完成度 片づけ、清掃
	油彩画	・デッサン「手」 ・油絵について学習 ・道具や使い方の学習 ・油絵「マチエール遊び～手」	a:鉛筆による立体表現について学習している。 「手」の構造をよく理解している b:油絵の特徴をよく理解している。 c:油絵の多様な表現について理解している。	提出作品	提出作品 制作意図	作品の完成度 片づけ、清掃
2学期	油彩画	・デッサン「友達」 ・油絵「友達の肖像」	a:デッサンの特徴を理解し意欲的表現をしている。 b:「友達」をよく観察して表現しようとしている。 c:油絵独特の技術を習得しようとしている。	提出作品	提出作品 制作意図	作品の完成度 片づけ、清掃
	彫刻	・抽象彫刻 石膏の原形を削って制作 ・抽象彫刻について学習	a:立体制作に意欲的に取り組もうとしている。 b:美しい形をイメージし、制作途中で考え判断しながら表現しようとしている。 c:技術を錬磨して表現しようとしている。	提出作品	提出作品 制作意図	作品の完成度 片づけ、清掃
3学期	版画	・ドライポイント制作 版画について学習	a:版画に興味関心を持ち意欲的態度で制作している。 b:左右反転する版画世界の面白さ、魅力を考えながら表現しようとしている。 c:凹版の中で最も簡単な技法「ドライポイント」の特徴を引き出そうとしている。	提出作品	提出作品 制作意図	作品の完成度 片づけ、清掃

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度